



# みすずかる

須坂小学校学校だより  
Tel : 026-245-0071

NO. 6

令和4.12.9発行

## 全国学力・学習状況調査からみる須坂小学校 子どもたちの姿

4月19日に行われた令和4年度全国学力・学習状況調査の結果については、すでに公表されていますが、本校の6年生の状況についての結果と長野県や全国との比較から考察したことを報告いたします。これらの結果を受け、今後の学力向上・授業改善に生かして参りたいと思います。

### 1 教科に関する調査結果の概要

平均正答率：( )内は、県平均、全国平均との差

	国 語			算 数			理 科		
	平均正答率	県	国	平均正答率	県	国	平均正答率	県	国
本校	68	66 (+2)	65.6 (+2, 4)	67	62 (+5)	63. (+3, 8)	65	63 (+2)	63.3 (+1.7)

国語・算数・理科共に県・全国平均を上回りました。落ち着いて授業に取り組んでいること、学んだことをしっかり定着している表れと考えます。以下教科ごとについてまとめます。

#### 【国語】

- 「言葉の特徴や使い方」に関する事項の正答率が高い結果となりました。特に漢字を正しく書くことがよくできていました。授業で学んだことを家庭学習で定着を図ったり、ノートの記述日記等の作文で漢字を書いている表れと捉えます。日常の中で漢字を書いていることが、習得につながっているのだと思います。
- 一方で、文章全体の要旨を捉えたことを書くというような「思考力・判断力・表現力」を必要とする問題の正答率が低い結果となりました。特に「話すこと・聞くこと」の項目については、県平均より-8.6国平均-8.5という結果となりました。教師の話や友だちの意見等、話し手が伝えたいこと、自分が聞きたいことの中心を捉えられるようにすることや、指定された文字数でまとめていく力を付けていくことが必要と感じています。

#### 【算数】

- 図形（三角形、菱形等を書くプログラム）を構成する要素に着目して、図形の意味や性質をよく理解していました。
- また、数字を用いて思考し表現するような記述式の問題の正答率も高い結果が出ました。
- 一方、85×21を概数にすると1470よりも必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ問題の不正解の児童が多くいました。解答の分析をすると、最後までしっかりと問題を読めば正答したのではないかと思われるミスが多くありました。問題を正しく読みとって、求められている答えを導き出すことに力を入れていきたいと思ひます。
- また、割合を分数に変換する問題や、果汁40%含まれている1000mlの飲み物の中の果汁の量を求められない児童が多くいました。問題を正しく読み取らずに解答したり、途中で諦めて最後まで求めずに解答したりする傾向がこれらの問題でも見受けられました。粘り強く問題に取り組む力がつくようこれからも指導していきたいと思ひます。

#### 【理科】

- 食塩水、砂糖水、水が凍る温度に関する「粒子を柱とする領域」の正答率が高い結果となりました。
- また、実験・観察記録をもとに考察して記述する問題の正答率も高く、理科への興味関心が高いことがうかがわれました。
- 一方、実験器具の名称、水滴の正体、昆虫の体のつくり、光の性質など「知識・技能」に関する問題の正答率が低い結果となりました。子どもの意欲を大事にしながら、知識・技能面についても身につけていくように、授業の中で創意工夫を心がけていきたいと思ひます。

### 2 児童・生徒質問紙の結果【肯定的な回答の児童の割合】：( )内は県平均、全国平均との差

【1：している、当てはまる 2：どちらかといえばしている、当てはまる 1+2：肯定的回答】

#### (1)朝食を毎日食べていますか。

令和4年度	本 校	長野県	全 国
1	97.4%	88.2% (+9, 2)	84.9% (+12, 5)
1+2	100%	96.0% (+4)	93.4% (+6, 6)

(4)携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	53.8%	40.1% (+4)	39.4% (+14.4)
1+2	92.3%	71.8% (+20.5)	71.5% (+20.8)

(7)自分には、よいところがあると思いますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	53.8%	37.0% (+16.8)	39.4% (+14.4)
1+2	87.1%	79.8% (+7.3)	79.3% (+7.8)

(9)将来の夢や目標を持っていますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	64.1%	59.9% (+4.2)	60.4% (+3.7)
1+2	82%	80.5% (+1.5)	79.8% (+2.2)

(10)自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	53.8%	38.8% (+1.5)	38.8% (+1.5)
1+2	92.3%	88.8% (+3.5)	87.2% (+5.1)

(11)難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	46.2%	28.0% (+18.2)	27.6% (+18.6)
1+2	89.8%	76.2% (+13.6)	72.5% (+17.3)

(12)人が困っているときは、進んで助けている。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	59%	45.0% (+14)	44.9% (+14.1)
1+2	100%	89.9% (+10.1)	88.9% (+10.1)

(13)いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	82.1%	83.3% (-1.2)	83.9% (-1.8)
1+2	100%	97.1% (+2.9)	96.8% (+3.2)

(14)困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	59%	35.5% (+23.5)	35.5% (+23.5)
1+2	79.5%	69.3% (+10.2)	68.1% (+11.4)

(15)人の役に立つ人間になりたいと思う。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	79.5%	75.6% (+3.9)	75.1% (+4.4)
1+2	97.4%	95.6% (+1.8)	95.1% (+2.3)

(16)学校に行くのは楽しいと思いますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	66.7%	48.6% (+18.1)	51.7% (+15.0)
1+2	94.9%	84.5% (+10.4)	85.4% (+9.5)

(20)家で自分で計画を立てて勉強していますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	30.8%	26.6% (+4.2)	27.5% (+3.3)
1+2	84.6%	72.8% (+11.8)	71.1% (+13.5)

(32)5年生(中学1・2年生)までに受けた授業で、]PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

令和4年度	本校	長野県	全国
ほぼ毎日	35.9%	20.1% (+15.8)	26.7% (+9.2)
週3以上	64.1%	49.8% (+14.3)	58.2% (+5.9)

(33)あなたは学校で、授業中に調べる場面でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用して

いますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
ほぼ毎日	15.4%	10.2% (+5.2)	14.3% (+1.1)
週3以上	56.4%	35.4% (+21.0)	43.9% (+12.5)

(34)あなたは学校で、学級の友達と意見を交換する場面でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用していますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
ほぼ毎日	10.3%	5.1% (+5.2)	6.4% (+3.9)
週3以上	38.5%	19.5% (+18)	22.2% (+16.3)

(35)あなたは学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用していますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
ほぼ毎日	12.8%	5.6% (+7.2)	6.9% (+5.9)
週3以上	35.9%	18.5% (+17.4)	21.7% (+14.2)

(37)普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
3時間以上	10.3%	3.0% (+7.3)	4.3% (+6.0)
1時間以上	25.7%	18.0% (+7.7)	21.6% (+4.1)

(39)5年生（中学1、2年生）までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	38.5%	30.4% (+8.1)	30.5% (+8.0)
1+2	84.7%	80.0% (+4.7)	77.3% (+7.4)

(49)国語の勉強は好きですか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	30.8%	24.0% (+6.8)	23.1% (+7.7)
1+2	64.1%	64.9% (-0.8)	59.2% (+4.9)

(51)国語の授業内容はよく分かりますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	46.2%	39.1% (+7.2)	39.5% (+6.7)
1+2	87.2%	86.0% (+1.2)	84.0% (+3.2)

(53)算数（数学）の勉強は好きですか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	35.9%	34.7% (+1.2)	36.2% (-0.3)
1+2	66.7%	64.0% (+2.7)	62.5% (+4.2)

(55)算数（数学）の授業内容はよく分かりますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	46.2%	42.1% (+0.2)	45.6% (+0.6)
1+2	92.4%	82.1% (+10.3)	81.2% (+11.2)

(57)算数（数学）の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	46.2%	32.6% (+3.6)	33.1% (+3.1)
1+2	92.4%	71.5% (+20.9)	69.3% (+23.1)

(58)算数（数学）の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	53.8%	43.5% (+10.3)	44.9% (+8.9)
1+2	94.8%	81.4% (+13.4)	80.4% (+14.4)

(59)算数（数学）の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える。

令和4年度	本校	長野県	全国
-------	----	-----	----

1	48.7%	41.1% (+7.6)	43.8% (+4.9)
1+2	87.2%	76.5% (+10.7)	76.8% (+10.4)

(60)算数(数学)の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	46.2%	46.1% (+0.1)	48.5% (-2.3)
1+2	89.8%	86.6% (+3.2)	85.7% (+4.1)

(61)理科の勉強は好きですか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	64.1%	51.4% (+12.7)	49.3% (+14.8)
1+2	89.7%	81.8% (+7.9)	79.4% (+10.3)

(63)理科の授業内容はよく分かりますか。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	69.2%	54.9% (+14.3)	54.9% (+14.3)
1+2	92.3%	89.0% (+3.3)	88.5% (+3.8)

(64)理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	48.7%	33.7% (+15)	35.1% (+13.6)
1+2	82%	69.0% (+13)	67.9% (+14.1)

(67)理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	43.6%	37.8% (+5.8)	40.5% (+3.1)
1+2	92.3%	77.5% (+14.8)	78.0% (+14.3)

(68)理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	51.3%	46.7% (+4.6)	47.0% (+4.3)
1+2	87.2%	86.0% (+1.2)	84.9% (+2.3)

(69)理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えている。

令和4年度	本校	長野県	全国
1	38.5%	33.0% (+5.5)	33.3% (+5.2)
1+2	84.7%	73.8% (+10.9)	72.2% (+12.5)

【考察】

- どの教科についても学習の取り組みへの意欲、学習したことを生活に活用しようという前向きな気持ちが高いことが分かりました。また、「自分に良いとことがある」「夢がある」「やろうとしたことをやり遂げようとしている」など肯定的に考え行動していることがうかがえました。
- 「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦する」について89.8%の児童は「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」でしたが、10.2%の児童は「あてはまらない」方を選んでいました。児童一人一人の様子や気持ちを捉え、寄り添う支援が必要であることを感じました。
- 一日3時間以上スマホやコンピューターなどを使用している児童の割合が10.3%でした。また、1時～3時間未満の児童も合わせると25.7%で全国平均よりも+4.1高い状況にあります。ICT端末による学習の効果もあるとはありますが、ゲームや動画視聴等が、長時間になっていないか、心配なところもあります。

今年度の全国学力・学習状況調査から、ご家庭がお子さんの生活基盤をしっかりとつくり、学習への支援を行っていただいていることで、学習意欲が向上し、学校への授業へ前向きに取り組める子どもたちに育っていると感じています。心より感謝申し上げます。保護者の皆様のご支援ご協力に応えられるよう、今後とも学力向上・授業改善に取り組んで参ります。

## 校長講話「読書旬間」『教室はまちがえるところだ』の絵本読み聞かせから

蒔田晋治 作 長谷川知子 絵

12月7日(水)

この間、みんなの授業を見せてもらっていたとき、算数の授業で、自分で式を作ってそれを隣の席の友だちと説明し合う場面がありました。その時に何人かの人、友だちの式を見て、自分の書いたことを消して書き直していました。とてももったいないなあ、と思いました。自分の考えたことを大事にして、どうしてそう考えたかを伝え合い、考え合えるといいなあと思います。

私は、「まちがいはたからもの」「まちがいや失敗はチャンス」だと思っています。友だちとちがう意見が出たときは、みんなで考え合うチャンスです。そして、自分が気付かなかったことに気が付くチャンスだと思います。

難しいことばで「試行錯誤」があります。これは、まちがえをおそれず、自分の考えを大切に、まずやってみる、言ってみる。そしてまちがえたら、また、考える、やり直してみる、みんなで考える、ということです。この「試行錯誤」をどんどんしてほしいなあと思います。